



広報

よこしば

昭和63年

10

No.289

発行 横芝町役場 〒289-17 山武郡横芝町横芝636 ☎0479 ㊟1111代 毎月1日発行



練習通り出来るかな (大総保育所 運動会より)

主な内容

- 町道坂田遠山線開通…………… P2~3
- 9月議会…………… P4
- 防災訓練…………… P6
- 昭和62年度決算報告…………… P8~9
- おしらせ…………… P12~13
- 郡市民体育大会…………… P14~15

横芝町の人口と世帯

〈9月1日現在〉

人口 14,584 (+35)
 男 7,077 (+13)
 女 7,507 (+22)
 世帯数 4,010 (+16)
 () 内は前月比

町道坂田遠山線 大総新道 Ofuse Shindo 開通

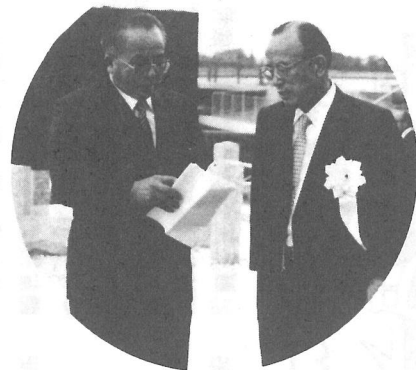
沼田県知事ら迎え盛大に竣工式



21世紀に向けてのまちづくりに、欠くことのできない重要施策として町が取組んできた「町道坂田遠山線」の改良工事が完成し、9月6日、県知事等多数の来賓を招いて盛大に竣工式典を挙行し、開通を祝いました。

当日は貴重な土地を提供された地権者の方々をはじめ、沼田県知事、地元選出の県議会議員、近隣町村長、故森美秀代議士の長男英介氏など多数の来賓が出席し、桜前地先で安全祈願を行いました。続いて知事からお祝いの言葉があり、テープカットによりクス玉が割られると、待望久しかった坂田遠山線の完成を待ちかねていたかのような拍手と歓声が、緑の山あいにはやくこだましました。

このあと、町長、知事の車を先頭に、全員で歴史的な渡り初めを行い、大動脈の開通を祝いました。



記念碑前で町長から説明をきく沼田知事（右）

祝町道坂田遠山線(大総新道)開通



テープカットによる歴史的な開通の瞬間

事業の概要	
延長	四、二七八メートル
費用	八億七、千五百万円 (内国補助・五億三千万円)
取得用地	五八、〇〇〇㎡
提供者数	一三六名
工事期間	昭和56～63年度

竣工にあたって

横芝町長

佐瀬 哲司



をお願いしたところ、快くお引受け下され、先生のお力で至難とさえ言われていた国庫補助事業採択が決定したものであります。

爾来、百三十六名にも及ぶ

この坂田遠山線は、将来の町発展の鍵を握るものとして、町長就任以来私が施策の重点に据えて取組んできた大事業であります。思えば、この道路の整備

は、新町誕生以来沿線住民の悲願でもありましたので、成田空港の開港に伴う騒音下対策の一環として、昭和52年からその企画立案を進めてまいりました。

しかしながら、町レベルでの道路としては、余りにも規模が大きく、ために国や県の承認を得るには、極めて困難を伴いました。

そこで、地元選出の衆議院議員故森美秀先生（後の環境庁長官）にお力添え

地権者の皆様の、あたたかいご理解とご協力によりましてようやく完成にこぎつけたものであり、十年有余の歳月を回想しますと、まことに感無量なものがございます。

加えて欣快にたえないのは、この道路の完成と時を同じくして、東金有料道路の横芝延伸（坂田遠山線終点間近か）が決定したことで、千葉や東京方面への時間がグーンと短縮されることになり、この道路の存在価値が一段と大きなものになってまいりました。

また、既にこの道路沿いに建設を進めております「工業団地」や「ゴルフ場」、「坂田池周辺総合公園」等の事業が終了しますと、この道路を中

心として周辺一帯の様相は一変し、町のシンボルゾーンとして鮮やかに生れ変わる事が約束されております。貴重な用地を提供して下さいました地権者の皆様方

のご恩に報いるためにも、これらの関連事業が一日も早く完成できますよう、今後も一層の努力を傾注してまいります所存でございます。

また、この道路の沿線にございます各集落には、それぞれ接続道路を整備しましたので、永年の懸案でございましたバス等大型車両の利用も可能となり、快適便利な交通環境が整ったわけですが、皆様の道路愛護により、美しい環境が保てることを願ってやみません。

終りに、この事業推進のためご尽力を賜りました関係者の皆様に、重ねて感謝を申し上げまして、竣工のご挨拶といたします。

後世に誇れる道



平山 英行 (長倉)

歩道もあり、とにかく広くて立派な道路です。

私にとつては、父が町にお世話になっていた当時から計画ですので、感慨深いものがあります。

おそらく、後世の人々にも感謝される道路でしょうね。

地域イメージ一新



高知尾 隆 (本町)

遠山や姥山といった名称が示すように、あの辺は遠くで淋しい山村といった印象でしたが、この開通によって地域のイメージが一新しました。しかし、巨額の投資効果を生かすためには、国道までの延伸が必要ですね。

忘れ得ぬ日々…

地権者の皆様のご協力で今日の喜びを迎えられたわけですが、計画当初の苦労がなつかしく思い出されます。

国の補助採択を願おうと、県にかけ合ったところ、「バイパス的で規模も大きく、町道にはなじまない。」と言うから

「県でやってくれないか。」と頼めば、「県が手掛けるほどの路線ではない。」と剣もホロロの応対で、全く取り合ってくれない。

最後の手段として、町長と地元の土屋議員とで建設省に乘込み、文字通り森先生の膝詰談判で一気に採択にこぎつけたものですが、政治の世界の凄さを垣間見る思いでした。あの感激は生涯忘れることができませぬ。

また、私の後任として、用地買収から工事まで、一切を成し遂げてくれた池澤課長の努力には、ほんとうに頭の下がる思いです。

片山 輝夫 (前建設課長)

9月定例町議会

教育委員に

江嶋、伊藤、大木氏選任

決算認定など13案件可決承認

9月20日から27日までの8日間、定例町議会が開かれました。

今回の議会では、特別職の職員の給与や工事請負契約、人事、予算、決算など13議案が審議され、いずれも原案通り可決されました。



町長の提案理由説明

■議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
 ■特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正
 昭和60年7月以来据え置かれていた、議会議員の報酬や特別職の職員の給料が、特別職報酬等審議会の答申に基づき、昨年実施された他町村の引き上げ幅(3.5〜5.2%)に準じて改定されました。

■町道路線の認定
 東町第3地区内の私道を、住民の利便を考慮し、道路用地として取得したため、町道として認定したものです。

■契約の締結(2件)
 工事請負契約を結ぶ場合、三千万円以上のときは議会の議決が必要とされています。今回工事を行う上町共同利用施設、第一保育所遊戯室の新築工事は、いずれもこの基準に該当するため審議されたものです。

■横芝町町営住宅設置及び管理に関する条例の一部改正
 特別職の職員の改定に準じて、教育委員会教育長の給料が改定されました。

●第一保育所遊戯室新築工事
 三千九百八十万円
 株式会社外ノ内組

■山武郡市広域行政組合規約の一部改正についての協議
 現在組合が直接行っている霊柩業務を廃止することについて、行政組合管理者から協議があったもので、原案通り可決されました。今後の霊柩業務は民間業者が行いますが、手続きは従来どおり役場で行います。

■横芝町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
 10月2日付けで任期満了となる井上 武、平山芳子、押尾隆郎の三氏の後任として、次の方々を任命することについて同意されました。(敬称略)

江嶋恒夫(上町)

伊藤はる(姥山)

大木 浩(木戸台)

三井東圧用地の一部買収など

二億五千万の大型補正予算

■昭和63年度横芝町一般会計補正予算の議定
 本年度初めての補正予算は二億五千四百三万六千円と大型で、予算総額は、三十二億一千八百三万六千円となりました。

■昭和62年度横芝町老人保健保険特別会計歳入歳出決算の認定

財源は、町税、国県支出金、前年度繰越金等で、三井東圧クラブ跡地の用地購入や道路排水の整備、交通安全対策事業等を主な内容としています。

■昭和62年度横芝町一般会計歳入歳出決算の認定
 昭和62年度横芝町国民健康

■昭和62年度横芝町一般会計歳入歳出決算の認定

町では、お金の使い方などについて、監査委員の意見書を添えて議会の承認を受けました。

吉岡建設株式会社
 四千四十四万円

(関連記事8〜9ページ)

地域発展に多大の功績

元町議会 議長 故鈴木 繁氏に

正六位勲五等瑞宝章



議会政治に一生を捧げた鈴木繁さんに正六位勲五等瑞宝章が贈られました。

鈴木さんは、昭和34年5月35歳で町議会議員に当選。以来62年まで7期、28年にわた

り連続当選を果たし、47年9月から5年間、議長を務めました。円滑な議会運営には定評があり、当時の名議長ぶりは大岡裁きを彷彿させます。

また、この間、県や郡の町村

議会議長会長を務めるなど、その実力者ぶりを内外に示し、町村議会の発展と充実に大きな功績を残しました。

町民との対話を大切にし、相談役としての信頼の厚かった鈴木さん。広い視野で、町の将来を鋭く見つめた鈴木さん。亡き今、改めてその偉大さを痛感します。

ここに安らかに永眠されることをお祈りします。

鎌倉市在住の
実川慶雄さんに
紺綬褒章

故郷、横芝町に
この3月、五百万
円の寄付をされた
実川慶雄さんに紺
綬褒章が贈られま
した。

町と議会の動き

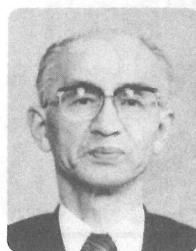
9月

11日	中学校運動会	12日	国保運営協議会	1日	防災訓練
9日	東金有料延伸陳情(建設省・道路公団) 東京都	13日	入札	6日	町道坂田遠山線竣工式
8日	空港関連問題対策委員会	16日	議会全員協議会	8日	空港関連問題対策委員会
6日	町道坂田遠山線竣工式	18日	老人ホーム敬老訪問	9日	県町村議会議長会自治研修会(10日まで) 東京都
5日	特別職報酬等審議会	20日	町内各保育員運動会	11日	中学校運動会
4日	原水爆禁止協報告会	22日	元町議会議長故鈴木繁氏	16日	議会運営委員会
3日	防災訓練	25日	元町議会議長故鈴木繁氏	18日	議会全員協議会
2日	土地家屋評価審議会	27日	定例町議会(第3日)	20日	町内各保育所運動会
1日	防災訓練	29日	保護司総会	21日	議会常任委員会
				22日	定例町議会(第2日)
				25日	元町議会議長故鈴木繁氏
				27日	定例町議会(第3日)

議会

新教育委員紹介

江嶋恒夫(68歳)



伊藤はる(61歳)



大木浩(53歳)



(順不同・敬称略)

63.10.1

大雨
地震
ガケくずれ
避難せよ

—大総地区防災会団結—

町防災訓練

町では、毎年9月1日の「防災の日」に、各種防災訓練を実施しています。

今年も、大総地区を対象にガケくずれ対策、避難誘導訓練を行いました。これは、急傾斜地などをもち、比較的災害を受けやすいことや、各地区に自主防災組織ができたことによるものです。

訓練は、「台風による大雨

と地震によるガケくずれ」を想定し、まだ夜も明けきらない4時20分に開始。

役場職員・消防団員の非常招集から始まり、災害現場での救助活動が行われました。その後、災害の拡大防止のため「ガケくずれ情報と避難勧告」が出されると、各地区ごとに決められた手順によって区民の避難誘導が実践さながらに行われました。

避難が完了した大総小学校では、消防署のレスキュー隊による訓練参加者の救助訓練や初期消火訓練が行われましたが、昨年12月の千葉県東方沖地震も記憶に新しいことから「防災は自らの手で」を合言葉に、参加者は、真剣に取り組んでいました。



すべての情報が集まる
現地対策本部



地区防災会による避難誘導（町原）



初期消火訓練、見る人も真剣



屋上に残された人の救助
（レスキュー隊）

地区防災会の資機材は「宝くじ助成事業」によるものです。

老人保健

70歳以上の方や65歳以上で、
ねたきりの人のいる家族の方、
次のような場合は必ず届出を
してください。

こんなとき	必要な書類
他市町村から転入してきたとき	健康保険証
他市町村へ転出するとき	受給者証 国保加入者は国保の保険証
死亡のとき	死亡した人の受給者証 国保加入者は国保の保険証
町内で居住地を変更したとき	健康保険証 受給者証
保険証が変わったとき	健康保険証 受給者証
65歳を過ぎて、ねたきりになったとき	年金証書 身体障害者手帳 健康保険証

* 印鑑持参の上、住民課国保係へ。

元気で長生きしてね

若い世代にとつて大きなプ
ラスとなるはず。また、高
齢者にとつても、若い世代と

の話を聞くことは
豊かな知識と経
験をもった高齢者
世代との交流がう
すれがちです。
核家族化に伴っ
て、高齢者と若い
世代との交流がう
すれがちです。
以上の方は47人
です。また、90歳
の9.4%を占めてい
ます。1人で、町の人口
の9.4%を占めてい
ます。また、90歳
以上の方は47人
です。

敬老の日の9月
15日、70歳以上と
なった方は137
1人で、町の人口
の9.4%を占めてい
ます。また、90歳
以上の方は47人
です。

町内最長寿者の川口たつさんと
敬老のお祝いに訪れた町長



建設のあゆみ

【完成】

◎道路排水整備工事

- 町道屋形宮前区内線 211m
- 町道東町区内線 256m
- 町道本町区内線 156m
- 町道古川区内線 270m
- 町道上町区内線 201m
- 町道木戸台区内線 84m
- 町道牛熊区内線 152m

◎防火貯水槽設置工事

- 姥山地先 40㎡級

【工事中】

◎道路改良工事

- 町道新青・東線(1工区) ... 268m
- 町道新青・東線(2工区) ... 400m

◎農業用施設災害復旧事業

- 湛水防除遊水池護岸災害復旧工事
屋形(矢板護岸) 185m

◎上町共同利用施設 183㎡

◎第一保育所遊戯室 227㎡

90歳以上の長寿者の皆さん

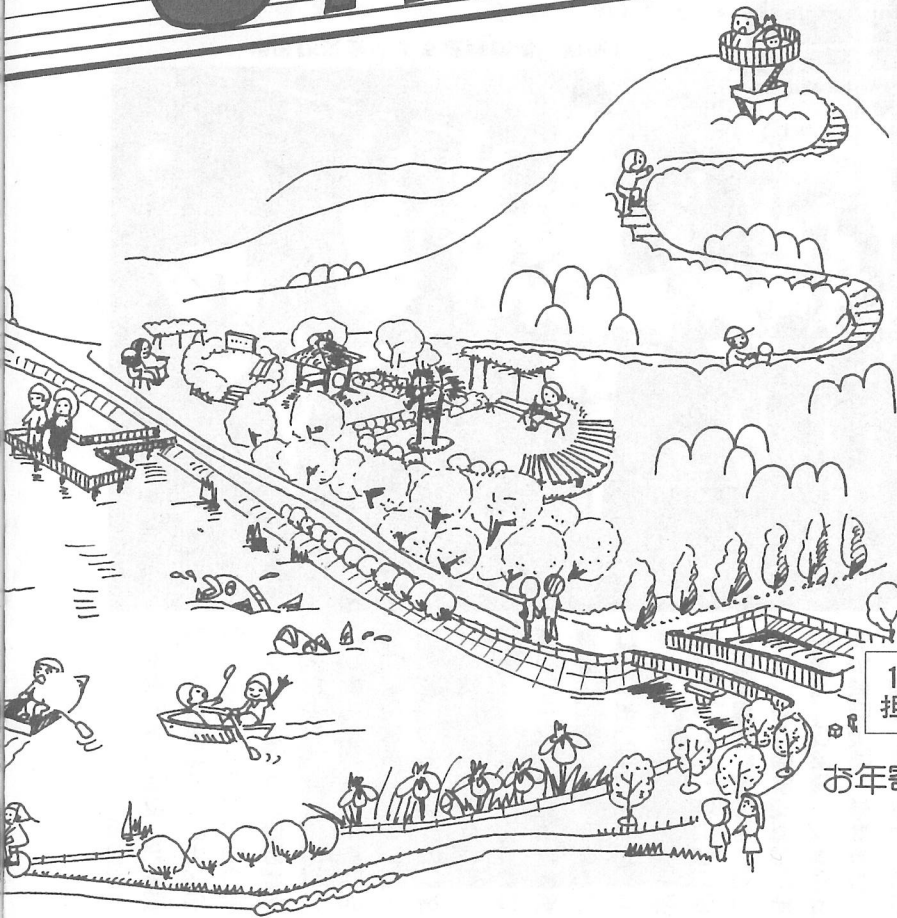
(63.9.15現在)

102歳	川口 たつ(老人ホーム)
98歳	伊藤 さと(新島荒場) 伊藤 常次(道貫)
97歳	石坂 よし(長倉) 布施 明治(栗山4) 伊藤 あさ(老人ホーム)
96歳	鈴木 ゼモ(老人ホーム)
94歳	鈴木 志ゆん(東町4) 菅澤 惣吉(木戸台) 鈴木 昇(古川)
93歳	行方 とも(谷台) 古村 きぬ(東町1) 荒瀬 たき(老人ホーム) 菱木 りさ(栗山2) 秋山 せき(鳥喰沼) 斎藤 勲(鳥喰下) 海保 重太郎(立会) 早川 きち(三本松)
92歳	富永 みよ(老人ホーム) 伊藤 勇(寺方) 永石 さつ(栗山1) 海保 喜一(宮前) 斎藤 寛(鳥喰下) 岡野 光壽(於幾) 伊藤 績夫(中台)
91歳	若梅 ゼく(栗山2) 宇都木 あさ(入間) 若梅 とし(栗山2) 五木田 こう(遠山) 宮澤 よし(両国新田) 大木の ぶ(鳥喰上) 秋山 ツイ(道貫)
90歳	伊庭 あか(谷台) 内山 豊一郎(老人ホーム) 神保 いち(小堤) 印東 勝治(鳥喰上) 鈴木 一(牛熊) 小関 りさ(於幾) 若梅 りさ(栗山1) 神保 光一(小堤) 斎藤 いせ(上町1) 菅野 寅次郎(南川岸) 富 あさ(曾根台) 伊藤 竹太郎(南川岸) 土屋 晋一(姥山) 伊藤 とよ(中台) 土屋 かつ(牛熊)

(敬称略)

決算

このように 9千円は使われました



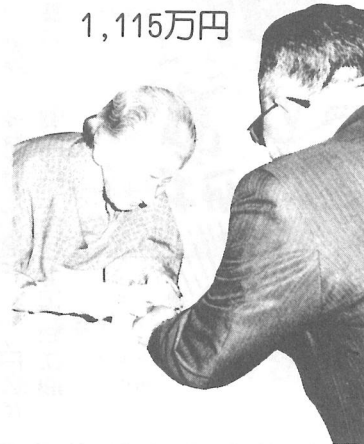
62年度の決算が、このほどまとまりました。
みなさんに納めていただいた税金や、国や県からの交付金などの歳入は三十三億三千二百九十二万四千円、一方、歳出は三十億一千三百四十三万九千円で、差引き三億一千九百四十八万五千円の黒字決算となりました。

大幅な黒字となったのは、民間企業の開発による土地の譲渡所得や、景気の上昇による法人税の伸びなどの特殊条件によるものですが、貴重な財源であるだけに、将来計画に基づいて、今後、有効に活用していかねばなりません。

1人当り負担した町税

7万2,600円

お年寄りや体に障害をもつ人への
福祉対策に
1,115万円



- 基幹産業である農業の振興に
1億8,284万円
- 町道の整備に
3億1,296万円
- 消防・防災対策に
1,009万円
- 教育施設の充実と公民館事業に
9,776万円

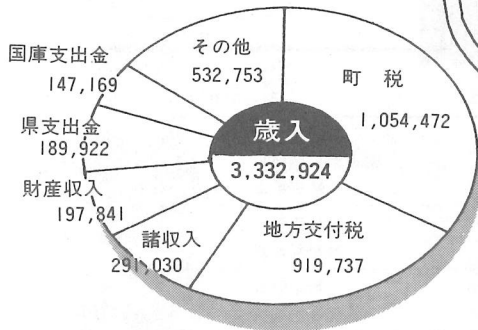
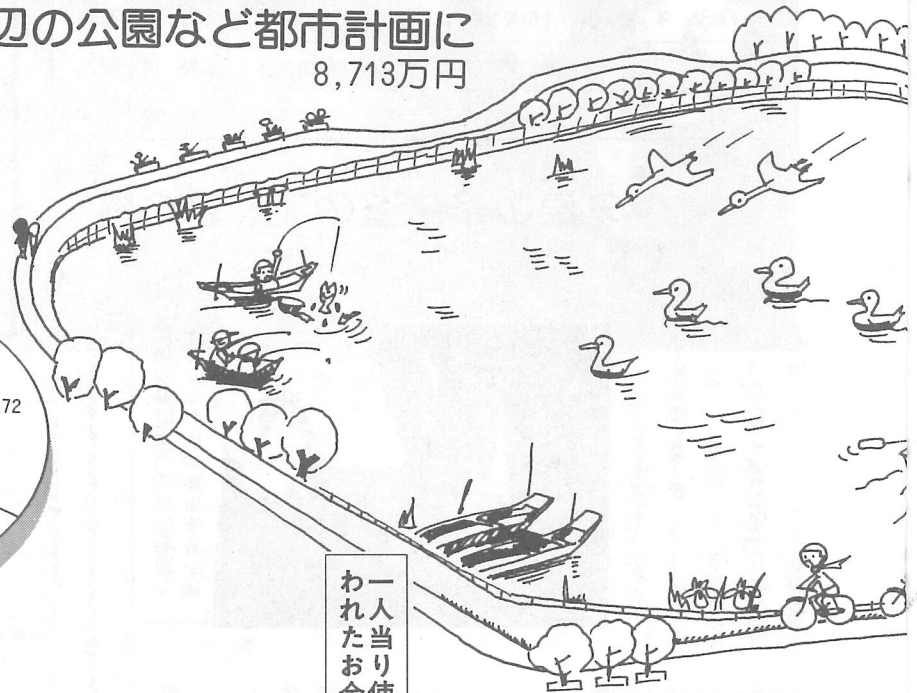


保育事業に
1億7,345万円

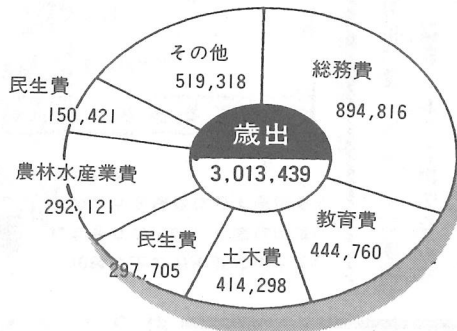
昭和62年度

30億1,343万

水と緑，心のふれあう空間を...
坂田池周辺の公園など都市計画に
8,713万円



(単位：千円)



一人
当たり
お金使

20
万7,
500
円

- 航空機騒音対策に 3,950万円
- 健康を守るための各種検診に 1,190万円

特別会計

国民健康保険会計

老人保健会計

歳入 7億6,048万6千円

歳入 4億3,045万円

歳出 7億622万8千円

歳出 4億3,034万2千円

No. 5

家庭教育シリーズ

先日、中一の子をもつ母親から、こんな相談を受けました。

「最近特に私の言うことを聞かなくなり、なにかとすぐ『うるせえな』と反発する。小学生の頃は素直で、学校の様子などなんでも話してくれたのに、最近では全然話さなくなり、ちよつと注意すると『そんなの関係ないだろ』と反発的態度をとるそのくせ朝起きて夜床につくまで、親が一つ一つ話をしなければ満足に何一つできないくせに」本当に困っています。

中学時代は、精神的に自立しようとする時期で、それが親への反抗という形で現われ「第二反抗期」とか「心理的離乳期」と呼ばれています。学校の様子はどうかと話しかければ「うるせえな」「なんです。その言葉遣いは」と

注意すれば一段と語気を荒げて「うるせえな、関係ねえだろ」と反発します。親にしてみれば、自分の子どもが次第に離れていってしまうような寂しさとやるせなさ、悔しさ、といった何を考えているのだろうという不安にかられます。そこで、ますます口出しする機会が多くなるために子どもはどんどん反発的態度をとるということになります。身体は大きくなって、精神的にはやつと離乳したばかりの幼児性を持っているという、アンバランス状態が、この年代の子どもです。親の干渉を嫌い、周囲の権威や慣習に抵抗しつつ、自分を確かめ、自分を見つめる「もう一人の自分」を意識し、いわゆる自我意識が発達する時期でもあります。従って、自分を認めてほしいという欲求——自己主張——が強くなり理屈ばっくなり

お父さん、僕反抗期かな!!

情緒的に不安定になり、孤独感や劣等感にとられやすくなり、甘えの欲求も強くなるので、親は、そこを理解してあげなければなりません。そのためには、思い切った自分の子どもを信頼することです。口を出したり、手を出したりしないで側面からじつと見てあげることです。しかし、子どもの甘えからくるわがままは、間違った行動に対しては、親として黙ってはいけません。頭ごなしに怒るのでなく、子どもの言い分によく耳を傾けてやること、そして、世の中で一人立ちしていく時に通用するものではないということを、根気強く説得していくことを忘れないでほしいものです。

大きな花も美しい
でも
小さい花も美しい
大きな花も、小さい花も
赤い花も、青い花も
それぞれに
せいっぱい自分の花を
咲かせているから美しい



小さい花だからといって卑下してはいけない
小さい花だって
けんめいに咲いているから美しいのだ
小さな花だって
ほかのだれもが
咲かせることの
できない花を
せいっぱい
咲かせていこう
家庭教育指導員
大木國臣



年金をもらう手続き

年金制度は、すべてもらう資格があっても、請求の手続きをしないと、自動的にもらえません。

現在、年金加入者の記録はすべて社会保険庁で管理をしています。だれが、いつからもらう資格があることぐらいわかりそうですが、現実には何千万人という加入者の中から、一人の人を探し出すためには、コンピューターに入力しなければなりません。その入力の手続きが「裁定請求手続き」です。

裁定請求によって年金がもらえることが決定されると、社会保険庁から年金裁定通知書と年金証書が、直接本人宛に送付されます。

手続きはどこの

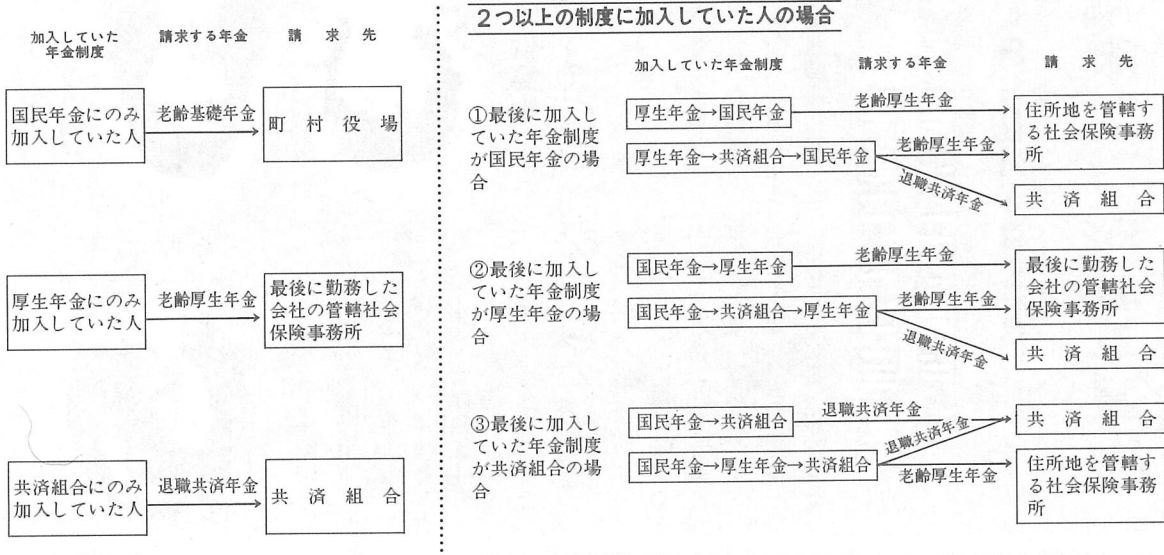
受給資格のある人の中には、国民年金加入期間だけの、あるいは厚生年金加入期間だけの、さらには、いろいろな年金制度に加入したことがある人など様々なケースが考えられますが、請求手続きは最後に加入していた制度によって、図のように窓口が決められております。あらかじめ手続きに必要なものなど、確認してから伺うとよいです。

持参するもの

- ① 年金手帳、厚生年金証
- ② 戸籍謄本
- ③ 預金通帳（郵便局指定は必要なし）
- ④ 印かん
- ⑤ 職歴のメモ（いろいろな年金制度に加入した人）
- ⑥ 診断書（障害年金のとき）



老齢給付の請求先



松尾保健所の相談事業

松尾保健所では、次の相談を受け付けます。

■ 精神保健相談

- 対象 奇異な行動、言語がおかしい等、何か問題があるのではないかと思われる方、本人あるいは保護者
- 日時 毎月第1・第3月曜

■ 難病相談

- 対象 原因不明の筋肉・関節故障・手足のしびれ・ふるえ・めまいなどでお悩みの方とその家族
- 場所 松尾保健所
- 日時 日、午後1時～2時

- 日時 第1回 11月4日(金)
- 第2回 11月18日(金)
- 第3回 12月2日(金)

午後1時～3時

- 場所 松尾保健所
- ⑧ 難病相談は予約制ですので、予め電話で申し込みください。(☎0479-2241)
- 1 予防課又は保健指導課



青色申告に してみませんか

商売などをしている方が、自分の所得を正確に計算する

には、毎日の取引をきちんと記帳し、保存しておくことが必要です。そこで、事業の発展や税金の申告に役立つものとして、正しい記帳に基づく青色申告をおすすめします。青色申告をするには、青色申告をしようとする年の3月15日までに「青色申告承認申請書」を税務署長に提出して承認を受ける必要があります。税務署では、青色申告に関する相談を受け付けておりますので、お問い合わせください。問い合わせ先 東金税務署・青色指導担当 (☎04755-23121) または役場税務課 (☎内線32・33) へ

東金文化会館催物

● 山武圏域事業

つくも合唱連盟共催合唱祭
10月23日(日)午後1時

山武郡内のコーラス団体と周辺市町のコーラス団体による合同合唱祭です。
山武吹奏楽祭
11月19日(土)午前10時

山武吹奏楽連盟との共催による吹奏楽祭です。
※どちらも入場無料です。

● 東金文化会館主催

ウィーン八重奏団と深沢亮子演奏会
11月23日(水)午後2時

S席四千元・学生席二千元
(☎04755-2211)

相談室をご利用ください

10月の各相談室の開設日は次のとおりです。
お気軽にご利用ください



相談室	相談日	場所	時間	備考
健康相談	10月11日(火) 10月25日(火)	上界会館 文化会館	午後1時30分 ～午後3時	40歳以上の方は健康手帳をご持参ください
教育相談	10月4・11・18・25日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時30分	当日は、電話でも相談に応じます(内線69)
家庭教育相談	毎週(月・火・金) (10日を除く)	中央公民館	午前9時 ～午後4時	当日は、電話でも相談に応じます(内線67)
心配ごと相談	10月4・11・18・25日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	
人権相談	10月4・11・18日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	
行政相談	10月4・11・18・25日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	今月は、毎週火曜日相談に応じます

町民文化祭にご参加を

11月3日～11月5日

作品展出品者 募集 演芸大会出演者

◎作品展 3月～5日
 絵画、書道、写真、工作類
 等（各部門一人一点で自作のものに限ります）

5日 午前9時開演
 カラオケ、民謡、舞踊、郷土芸能等
 （出演は一人一回）

ピアノと室内楽コンサート

（入場無料）



ピアノ 片岡和子

11月3日(木)
 昼の部 午後2時
 夜の部 午後6時
 開演
 文化会館集会所
 出演者



チェロ 広瀬真紀子



バイオリン 黒田啓子

お問い合わせは、町文化
 会館（☎1351）へ。

全国防犯運動が行われます

10月11日～10月20日



運動期間中の重点事項は、自動車、侵入盗等の盗犯の防止など4点です。犯罪を未然に防止するため、次のことを心がけましょう。

- ◆車から離れるときは、わずかな時間でも必ずキーを抜き、ドアロックをする
- ◆お出かけの際は、必ず戸締りをし、隣近所にひと声かけ、留守を頼む
- ◆親子の対話や交流の場が多くなるよう、明るい家庭づくりに努める
- ◆覚せい剤や麻薬などの薬物中毒の恐ろしさを知り、絶対に手を出さないよう注意する
- ◆もうけ話やうまい話には、必ず「落とし穴」があることを肝に銘ずる

地域づくりセミナー

都心部から離れた長生郡市と山武郡市では、地域の活性化をはかり、のびゆく地域社会づくりの一助とするため、専門講師を招きセミナーを開催します。多数聴講されますようご案内します。

■とき 10月25日(火) 午後1時30分

■ところ 茂原市総合センター 茂原市町保13-20

■講師と講演テーマ
 ・(株)地域総合研究所代表取締役 役 森戸 哲氏「地域振興と行政の役割」
 ・(財)電力中央研究所 山中芳朗氏「地域振興のチェックポイント」

長生郡市広域市町村圏組合・山武郡市広域行政組合・地域づくりセミナー実行委員会

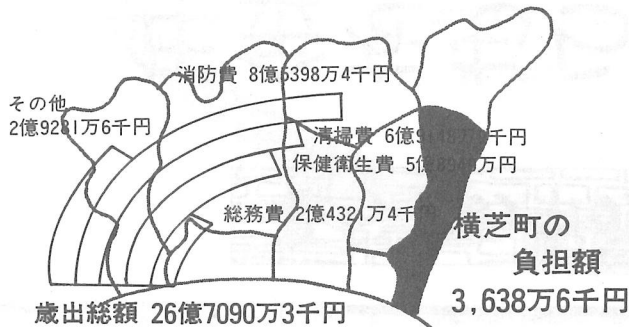
山武郡市広域行政組合

町では消防・上水道・ゴミ・し尿処理などを効率的に行うため、ほかの市町村と共同で事業を行っています。

今月号では、そのうち火葬・し尿・電算業務等を行っている山武郡市広域行政組合の62年度決算をお知らせします。

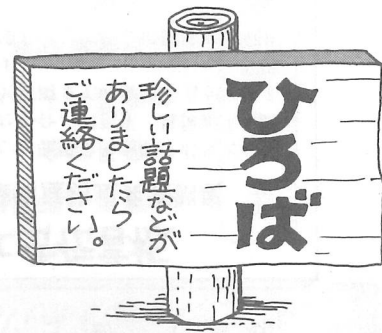
前年度と比較しますと、歳入は11.3%増の27億6290万7千円、歳出は18.9%増の26億7090万3千円となりました。

62年度決算



第39回山武郡
市民体育大会が
8月21日、成東
高等学校を主会
場に行われまし
た。

横芝町の選手
団三百名は、各
種目に健闘し、
個人戦を含め6
種目に優勝。そ
のほか11種目が
上位入賞しまし
た。



山武郡市民体育大会

堂々 総合3位



開会式に臨む横芝町選手団

総合成績	
1位	東金市
2位	大網白里町
3位	横芝町
4位	芝山町
5位	松尾町

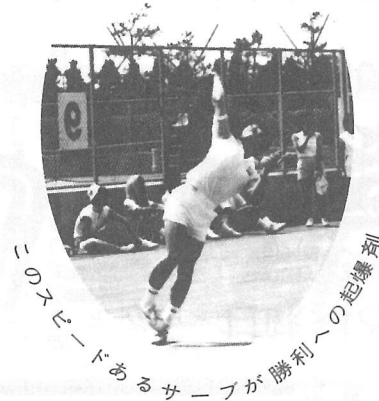
伝統の強さ揺がず

軟式庭球 男女とも3連覇

猛暑となったこの日、軟式テニスの会場となった蓮沼海浜公園は、郡体関係者のほかブル目当ての家族連れなどでごった返していました。

な試合を戦いぬいて見事、期待に応えました。

3連覇のかかる試合とあって、選手、応援とも気合が十分。し烈



このスピードあるサーブが勝利への起爆剤

優勝種目と上位入賞種目の出場選手は次のとおりです。

〈敬称略〉

軟式庭球男子

- 中根伸一・小川雅弘・加瀬博幸・川島雅人・関口盛家・早川利明・藤原純一・平山浩之・石井規夫・向後智章
- #### 軟式庭球女子
- 宇野慶子・石田悟子・石井恵子・河井茂子・阿部ひろみ・最上千亜紀



3,000mで健闘し3位入賞を果たした鈴木義一さん(2人目)先頭を走るのはオープン参加の北原慎也さん(止町出身)

緑と水

町民キャンプ

そこはいつも憩の場

8月24日、25日、楽しい夏休みの思い出にと企画した町民キャンプは、9家族（28名）の参加を得て、道志川の清流に沿った神奈川県神奈川県の休緑村青根キャンプ場で行われ



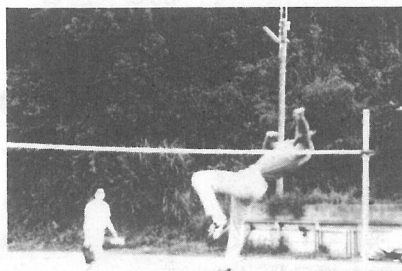
さはんはこう炊くのよ
始めテヨロテヨロ、中パッパ



親子で水遊び

翌日も雨にたたられ、テント設営後、川原での水遊び、夕食の準備、キャンプファイヤーと順調に進んでいた矢先に無情の雨。予想以上の大雨のため、その夜はバンガローに避難。

散々なキャンプでしたが、自然の中での親子のふれあい、ちよつとは楽しめましたか。



平野茂徳さんの跳躍 バーの高さは1m70

剣道団体
伊藤 純・伊藤和夫・秋葉 鹿乃子・北田京子・大藤康

士・大木健二・川島昌一・鈴木新一・伊藤一洋
卓球女子
守屋とき子・柳橋啓代・柳橋加代・成田里香子・伊藤忍

50歳以上男子60m
1位 高橋 晨(8秒2)
バスケットボール女子(3位)
バドミントン男子 3位
バドミントン女子 3位
走高跳 2位 平野茂徳(1m75)
3000m 3位 鈴木義一
(9分51秒7)

砲丸投 3位 平野茂徳(11m39)
(内は記録)
クレール射撃(7)団体 3位
ゴルフ(8/4) 総合 2位
個人シニア 3位 片山善雄
一般 3位 川代誠二
【レクリエーションの部】
混合400mリレー 1位
アベック競走 2位
また、開会式の席上、次の方が表彰されました。
○体育功労表彰 高埜 考子

文芸

俳句



息を呑む紋様の妙秋の蝶 宇井 芝童
夕空に虹の架け橋飛機ぐる 海保 きみ
祭足袋こはぜ外して休みたり 勝又やすのり
髪長き少女かがみて鳳仙花 戸村 静華
風の道探して独り三尺寝 行方はじめ
流燈を手波で送るまくらがり 成田栄三郎
新涼の墨痕冴ゆる書状かな 藤代 ゆう
父母を呼ぶや芋殻の火を焚いて 山口 一秋
馬の背を分ける雨あり喪の庭に 若梅あやめ
川流る下総の風今朝の秋 (選者) 土屋 栗水

短歌

骨折の治療は長し箒もつ掌の連和感はようやく戻る 秋葉 とく
水栽培根の綾なしてさと芋は光の方に葉をのぼしたり 池田 春江
いく段の断崖をへしやま水は飛沫となりて輝き落つる 宇井 ちい
明滅をつづくる螢が窓に見ゆる農薬散布の終へたる夜に 大場 和可
湯田中を一茶あるきし道といふ青きリンゴの一つころがる 掛川 友代
雲をさく音かと紛ふジェット機のすぎゆきしのちはげしき雨降る 北田 ふじ
棟上げに吊上げられし木材はためらふ如くしばしゆれをり 向後 泰治
稲荒らす雀といへどわが庭に遊べる見れば親しみの湧く 斉藤 秀男
枝をゆくまひまひつぶりの負ふ殻は秋日に淡く透き通りみゆ 洪谷 静子
光背の飛天が吹ける笛の音を如来はいかに聴き給ふらむ (選者) 斉藤つね子

お誕生おめでとう

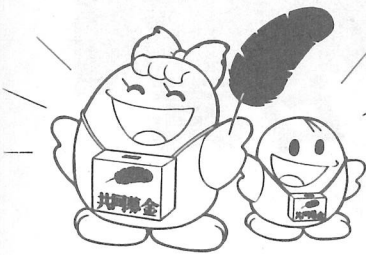
8月21日～9月20日届け出分

氏名	保護者	地区
椿 綾菜	重敏	南部2
庄内 由香	静徳	東
瀬理 仁美	嘉之	寺方
佐藤 隆広	正弘	大島団地
伊藤 貴紀	吉典	立会青
吉田ひとみ	文雄	新上町4
鶴澤 友輝	一志	大島団地
堀越 義朗	義博	仲和会
石橋 勝	テル子	鳥喰新田
土屋 利英	泰彦	長倉
吉岡 伸晃	永治	東町1
江波戸まどか	哲明	道貫
小高 裕也	正美	

共同募金

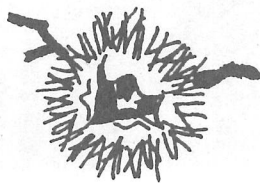
10月1日～12月31日

ご協力をお願いします



17日	16日	13日	11日	10日	1日
お座敷列車(18日)	行政相談週間(22日)	金婚式	全国防犯運動(20日)	体育の日	共同募金運動(1%)

10月のこよみ



甘味料との



つきあい方

こんにちはは保健婦です

ようです。「本品は砂糖を使用していません」という説明文を見ることがありますが、でんぷんから作られた異性化糖という糖を使っていれば、エネルギー的には同じことです。容器に示されている内容をよく見て選ぶことが大切です。

先月号では間食についてお話ししました。今回は甘味料についてお話ししましょう。最近では科学技術の発達により砂糖を使わない甘い清涼飲料などが増えてきましたが、砂糖と同じエネルギーをもつ糖類を使っていることが多い

また、糖分は吸収されると食欲を押さえる働きがあります。食事前の甘味料のとり過ぎは大切な食欲を一時的に失わせることとなります。特に子供の健康や生活のバランスを乱すことにもなりかねません。

- 甘味料のとり方を考えながら、楽しく食事をとりましょう。
- 申込み 10月10日まで海洋センター(☎5700)へ
- と き 10月19日(水) 午前8時30分
- ところ 新千葉カントリークラブ あざぎりコース
- 参加費 四千元(パーティー代・賞品代)
- 申込み 10月10日まで海洋センター(☎5700)へ

募

集

町民チャリティーゴルフ大会参加者

体育協会ゴルフ部では、社会福祉チャリティーゴルフ大会を企画しました。多数の参加をお待ちしています。

国税の標語

国民健康保険税(料)の収納率向上を願って、保険税(料)に関する標語を募集します。

- 応募資格 県内居住又は勤務している方
- 応募内容 国税(料)に関すること(20字以内)
- 作品 未発表のもの
- 官製ハガキ1枚に1題(1人何通でも可)。作品には、住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記
- 締切 63年11月10日
- 応募先及び問い合わせ先 〒280 千葉市中央4-15-1 千葉県国民健康保険団体連合会総務部振興調査課(☎0472-0441内線26)

商工会伝言板

中小企業倒産防止共済制度

取引先が倒産し、売掛金や受取手形などの回収が困難となった場合、無担保・無保証人・無利子で最高3,200万円までの資金手当ができる国の共済制度です。

まさかの時の備えとして、この制度をご利用ください。